

記 者 発 表			
月日（曜日）	担 当 課 名	電 話	担 当 者
9月5日（金）	南海地震防災課	2716	金井，志摩

アマゾン ジャパン株式会社との 「災害発生時における支援に関する協定」の締結について

徳島県とアマゾン ジャパン株式会社は、災害時における支援に関する協定を次のとおり締結いたしました。

1 目 的

徳島県内における南海トラフ巨大地震をはじめとする大規模災害の発生時に、避難生活の長期化が予想される避難所において、必要となる物資の情報を「ほしい物リスト」サービスを介して迅速に公開することにより、必要な物資の調達をより迅速かつ的確に行う。

2 協定の内容

この協定による取組の内容は次のとおりです。

- （１）県は災害発生時に、避難所において「ほしい物リスト」が適正に利用されるために必要な措置を講ずる。
- （２）アマゾン ジャパン株式会社は、「ほしい物リスト」に関するマニュアルを県に提供する。
- （３）アマゾン ジャパン株式会社は、避難所毎に作成された「ほしい物リスト」を特設ページへ公開する等の、本目的に合致する活動の支援を行う。
- （４）両者は、本目的を達成するために必要な情報共有に努める。

3 協定の相手方

アマゾン ジャパン株式会社 代表取締役社長 ジャスパー・チャン

4 協定の締結式

- ・日 時 平成26年9月5日（金） 午前10時から
- ・場 所 徳島県庁3階 第2応接室

5 その他

アマゾン ジャパン株式会社が、自治体と災害支援協定を締結するのは初めて。



<Press Release>

2014 年 9 月 5 日

アマゾン ジャパン、徳島県との間で災害発生時における支援協定を締結 ～東日本大震災時のほしい物リスト活用を経験を南海トラフ巨大地震等に生かす～

アマゾン ジャパン株式会社(所在地:東京都目黒区、代表取締役社長:ジャスパー・チャン)は、本日 9 月 5 日、徳島県(知事:飯泉嘉門)と徳島県内における大規模な災害の発生に備え、避難所で必要となる物資の情報を公開支援することにより、必要な物資の調達をより迅速かつ的確に行われることを可能とするため、「災害発生時における支援に関する協定」(以下、「災害支援協定」という)を結びました。この災害支援協定は、南海トラフ巨大地震など大規模な災害が徳島県において発生した場合、Amazon.co.jp 上の「ほしい物リスト」サービスを活用し、約 1,000 か所におよぶ避難生活の長期化が予想される徳島県内の避難所に対して、必要なときに必要な物資を必要な数だけ Amazon.co.jp のお客様が支援できる環境整備を行うことを目的としています。具体的には、アマゾン ジャパン株式会社は、大規模な災害発生に備えて「ほしい物リスト」に関するマニュアルを徳島県に提供し、避難所毎の「ほしい物リスト」サービスの初期設定を支援いたします。また、大規模な災害発生時には、避難所への物流が回復次第、避難所毎に作成された「ほしい物リスト」が周知されるように、Amazon.co.jp 上に特設ページの公開等の支援に努めます。

アマゾン ジャパン株式会社は、東日本大震災発生後に、「ほしい物リスト」サービスを活用して、約 7,000 か所以上の避難所、学校、非営利団体、個人宅等に合計 10 万個以上の物資を Amazon.co.jp のお客様が支援できる環境整備に努めてまいりました。東日本大震災発生の際の経験を生かして、「ほしい物リスト」サービスを利用した災害支援協定を締結するのは徳島県が初めてです。

Amazon.co.jp は、コミュニティ活動の一環として、自然災害により被災された方々の支援、被災地の復興支援、そして被災地支援活動をされる方々のサポートを行います。詳しくは Amazon.co.jp のコミュニティ活動(<http://www.amazon.co.jp/community>)をご覧ください。

南海トラフ巨大地震について

南海トラフ沿いで発生すると想定されている M9.0 級の巨大地震。徳島県では、死者数 31,300 人、建物全壊 116,400 棟、避難者 36 万人の被害が想定されています。

Amazon.comについて

Amazonは1995年7月にWorld Wide Web上でスタートしました。Amazonは3つの理念を指針としています。競合ではなくお客様を起点にした思考・行動、創造のための情熱、そして長期的な発想です。カスタマーレビュー、1-Click注文、パーソナライズされたおすすめ商品機能、Amazonプライム、フルフィルメントby Amazon(FBA)、アマゾン ウェブ サービス(AWS)、Kindle ダイレクト・パブリッシング、Kindle、Fire Phone、Fire タブレット、Fire TVなどは、Amazonが先駆けて提供している商品やサービスです。

本件に関する報道関係者からのお問合せ先

アマゾン ジャパン株式会社
プレス対応 Tel: 03-6367-4117
プレス対応 E-mail: press@amazon.co.jp

徳島県南海地震防災課
プレス対応 Tel: 088-621-2716
プレス対応 E-mail: nankaijishinbousaika@pref.tokushima.lg.jp

1. 「ほしい物リスト」サービスを利用した支援の仕組み

「ほしい物リスト」は Amazon.co.jp で販売されている商品を簡単に登録して作成することができます。ご自分の将来のお買物のメモ代わりにご利用されたり、ご出産やお誕生日などのギフト用にお友達と共有されたりすることもできます。

東日本大震災の際に、「ほしい物リスト」を活用して約 7,000 か所以上の避難所、学校、非営利団体、個人宅等に合計 10 万個以上の物資が Amazon.co.jp のお客様から支援されました。この経験を活かし、アマゾン ジャパン株式会社は、徳島県との「災害発生時における支援に関する協定」に基づき、「ほしい物リスト」を活用し、南海トラフ巨大地震など大規模災害発生時に、約 1,000 か所におよぶ避難生活の長期化が予想される避難所に対し、必要な物資を必要な数だけ Amazon.co.jp のお客様が支援できる環境整備に努める予定です。

具体的には、大規模災害が発生する前に、アマゾン ジャパンから「ほしい物リスト」の初期設定に必要なマニュアルを徳島県に提供します。大規模災害発生時には、各避難所の管理者の方々が予め初期設定された「ほしい物リスト」に、避難所に被災されている方々が必要とされている物資を必要な数量とともに登録される予定です(例:懐中電灯 3 個、水 3 ダース)。避難所への物流が回復次第、アマゾン ジャパン株式会社は Amazon.co.jp 上の特設ページに各避難所の「ほしい物リスト」の公開等の支援に努めます。Amazon.co.jp のお客様は避難所の「ほしい物リスト」に掲載されている物資を通常のお買い物と同様に簡単な手続きで各避難所へ送ることができます。Amazon.co.jp のお客様は、避難所の住所の入力、梱包、発送作業を一切行う必要はありません。また、避難所で被災されている方々に、必要な物資を必要な量だけ支援できる環境が整えば、支援物資のミスマッチが解消される可能性が高まります。



2. 徳島県に提供予定の「ほしい物リスト」に関するマニュアル

アマゾン ジャパン株式会社から徳島県にご提供する「ほしい物リスト」に関するマニュアルには、避難所毎の Amazon.co.jp アカウントの作成方法、避難所住所の登録方法、避難所名称などの登録方法、ほしい物リストへの物資登録方法、物資の数量の指定方法等が記載される予定です。

3. Amazon.co.jp 上の特設ページ作成の支援

通常は、自分のものではない「ほしい物リスト」は検索して探しますが、Amazon.co.jp 上に特設ページが開設されることで、Amazon.co.jp のお客様には、検索を要することなく徳島県の避難所の「ほしい物リスト」を簡単にご覧頂くことができるようになります。現在、Amazon.co.jp は、東日本大震災を受けて、「たすけあおう Nippon 東日本を応援 ほしい物リスト」という特設ページを設けています(現在も利用されています)。同ページでは、被災地の方々の「ほしい物リスト」や、「ほしい物リスト」を通じて支援を受けられた被災地の方々からのメッセージなどをご覧頂くことができます。